**区政会議に関するアンケートの回答結果について**

配付資料④

1. **アンケートの目的**

区政会議委員のご意見やご要望を伺い、反映させることで、区政会議のさらなる充実に取り組んでいくため。

1. **アンケート結果**

**【回答者の状況など】**

* 対　　象　区政会議委員（24人）
* 実施時期　令和３年８月
* 回収状況　23人（回収率95.8％）

【設問1】住吉区区政会議は、現在、区役所や委員との間で活発な意見交換がなされていると思いますか？

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 選択項目 | 令和３年８月（有効回答22） | |
| 回答者数（人） | 割合（％） |
| 思う | ２ | 9.1 |
| やや思う | 10 | 45.5 |
| あまり思わない | ９ | 40.9 |
| 思わない | １ | 4.5 |

【設問２】区政会議のより活発な意見交換に向けて、現在どのような課題があると思いますか？

（１）回答状況（複数回答可）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 選択  項目 | 選択項目一覧表 | 令和３年８月  （有効回答23） | |
| 回答者数  （人） | 割合（％） |
| 課題ア | 会議前に、十分資料を読み込む時間がない。 | ７ | 30.4 |
| 課題イ | 資料が多すぎる、または分かりにくい。 | ６ | 26.1 |
| 課題ウ | 意見を述べるために前提となる区の現状や行政のしくみ等についての知識が不足している。 | 14 | 60.9 |
| 課題エ | 会議中に発言できる機会や時間が少ない。 | ５ | 21.7 |
| 課題オ | 特定の人だけが発言している。 | ２ | 8.7 |
| 課題カ | 意見交換を行いやすい配席になっていない。 | ４ | 17.4 |
| 課題キ | 区役所側の説明が長く、意見交換をする時間が短い。 | ２ | 8.7 |
| 課題ク | 区政会議の開催回数が少ない。 | ０ | ０ |
| 課題ケ | 意見を述べても、区役所側から明確な回答が期待できない。 | ６ | 26.1 |
| 課題コ | 意見を述べても、それがどう取り扱われているかが分かりにくく、区政に参画しているという実感が持てない。 | ４ | 17.4 |
| 課題サ | 実質的な議論が部会で行われており、本会議ではその報告が中心となるため、他の部会の議題について意見を述べづらい。 | ８ | 34.8 |
| 課題シ | その他の課題 | ５ | 21.7 |

【設問３】課題について改善を図っていくためには、どのような取組や工夫が必要であると思いますか？

|  |  |
| --- | --- |
| 選択項目 | 意見要旨等 |
| 課題ア | ・議題を絞り問題を焦点化したうえで議論をする。焦点化された問題の関係資料などの添付。  ・会議資料の量を減らして会議の回数を増やす。 |
| 課題イ | ・ポイントを簡潔に記載し、主な取組みや今会議での主題のものを概要版の作成。  ・より要点を押さえた資料の作成。 |
| 課題ウ | ・グループワークを中心にしたほうが、委員の意見が拾いやすくなる。  ・区政についての勉強会・説明会の開催。  ・意見表等を活用した会議の場以外での意見聴取。 |
| 課題エ | ・意見交換などの時間をもう少し長くとる。  ・発言時間にゆとりを持てる時間配分。 |
| 課題カ | ・フリーディスカッションを増やす。  ・小グループに分かれてのフリーディスカッションの時間を作る。 |
| 課題ケ | ・意見に対して、できない理由より、意見が有効であるのかないかの返答があれば次の議論につながる。 |
| 課題コ | ・広報誌に区政会議委員の意見によって改善や取組が出来た事柄を紹介、区政会議委員の意見が採用された所感を写真付で紹介する。  ・前例がなくてもとりくむ姿勢を見せる。 |
| 課題サ | ・区政会議委員を専門分野別に構成する。  ・今何が問題であり、その問題をいつまでにどの様に解決していくとシンプルにいう資料作成。解決できない場合はその理由も明確にし、今後の課題とする。 |
| 課題シ | （課題）  ・時間に制限される。  ・次々と送られてくる「宿題」が多い。  ・役所側の人数が多すぎて圧倒される。  ・新型コロナ感染拡大になり、区役所側の回答のみで回答についての質問時間の短縮や省略されている。  （意見）  ・Zoom等のミーティングアプリ等を活用してリモート開催が出来るようにしてほしい。  ・住吉区として区民に何を語りかけるのかを明確にし、区の施策を10～15分程度でプレゼンするスタイルを区政会議以外も含めたひとつの目標にする。 |

【設問４】区政会議において、意見や要望、評価について、適切にフィードバックがおこなわれていると思いますか？

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 選択項目 | 令和３年８月（有効回答21） | |
| 回答者数（人） | 割合（％） |
| 思う | ３ | 14.3 |
| やや思う | 11 | 52.4 |
| あまり思わない | ５ | 23.8 |
| 思わない | ２ | 9.5 |

【設問５】設問４について、なぜそのように思いましたか？

|  |  |
| --- | --- |
| 選択項目 | 意見要旨等 |
| 思う | ・意見に対して、フィードバックが行われている。  ・委員からの質問に対して、区役所側が適当な回答を行っていたため。 |
| やや思う | ・毎回委員の意見を取り入れた内容に修正していただいているのが確認できるため。  ・議案書にある返答が記載されているし、質問形式は成り立っていると思います。  ・課題、質問された事については、回答されている。  ・意見や要望には会議でその都度お答えいただけているから。ただ、その場でお答えいただけなかったことに対してのお返事はいただけず、そのままになってしまっていることもあるかと思います。  ・毎回の区政会議で意見・要望の説明とそれに対する区の考え方や対策についての説明があると思うからです。回答の中身については、不満な部分がありますが。  ・意見に対して仕組み上できない理由を「ご理解ください」との返事が多々ありました。できない理由より、意見が有効であるのか、ないか、の返事があれば、仕組みの変更などの議論もできるかと思います。  ・区役所のみなさまは可能な範囲で最大限の回答をするように努力してくださっていると思いますが、委員のかたからすれば不全感の残る局面も何度かあったかと思います。  ・具体的な回答や数値がフィードバックされていないような気がします。 |
| あまり  思わない | ・国会答弁の様で、事務的な感じがする。  ・条例第2条の「立案段階から意見を把握し適宜これを反映させる」がどこかに行ってしまい「その実績及び成果の評価に係る意見を聞くこと」という部分のみが形式的に行われている。  ・若者が惹きつけるアイディアの提案をしたとしても積極的に採用されていない傾向が見られる。人権に関しても　性的マイノリティの取組が非常に消極的。 |
| 思わない | ・意見へのフィードバックは明確さや論理性を欠いているように感じる。意見を受け止め理解したうえで、「なぜそれをしないのか。」という納得度の高い回答が得られていない実感がある。  ・参加出来ていないので実感がない。 |

【設問６】その他意見等

|  |
| --- |
| 意見要旨 |
| ・区政会議とは何か、そしてどういう人達が会議に参加し、どのような事が議論され、そして議論された事が具体的にどうなったか等が一人でも多くの区民の方に理解して頂く努力は引続き必要であります。  ・この２年間で区政会議の意見交換はかなり減ったように感じます。皆さんプライベートを削って参加されており、熱意と知見を持った方が集まっているのに、勿体ないです。  ・他の委員の方々ともっとお話したり、意見交換などが自由にできればと思います。  ・令和３年度版　児童と生徒と保護者のための福祉施策ガイドブック」を拝見しました。これも区政会議でも意見が出たように思います。形になった良い事例だと思います。  ・歴史文化伝統を守りつつも　新しい時代にマッチした区政の取組や区政会議を。型にはめた取組から柔軟な取組や対応が出来る行政を目指して頂きたい。 |